

院内感染対策に関する取り組み

私たちは、当院を利用する全ての人々と全職員を院内感染から守るため、院内環境を整え、標準予防策と必要に応じて経路別感染予防策を実践しています。

1. 感染対策の組織を設置

毎月院内感染対策委員会を開催し、院内感染事例の把握や感染防止対策に関する事項を検討します
感染制御チーム(ICT)を設置し、感染防止対策の実務を行います

2. 職員研修

職員の感染防止対策に関する知識・技術の向上を図るため、全職員を対象とした研修を
年2回以上行います

3. 感染対策の実施状況の確認と指導

ICTによる院内ラウンドを行い、感染防止対策の実施状況の把握、指導を行います
院内感染に関するデータの解析・評価を行い、ICTで検討及び現場へのフィードバックを行います

4. 抗菌薬適正使用の推進

抗菌薬の届出、使用抗菌薬の種類・用法・投与期間・投与方法等の把握と適正化を監視します

5. 指針の策定と感染防止対策の徹底

感染防止対策に関する指針を策定し、診療を行っています

院内感染対策のマニュアルの作成、改定を行いスタッフへ周知徹底を行います

6. 他の医療機関との連携

通常時から協力体制にある医療機関や保健所と連携し、感染防止対策に対応します

